

LIGHTNING
TALK

AI活用のコスパを最大化 する方法

トークン制約時代の依頼設計・CLI運用・共有資産
化



なぜ「AI活用のコスパ設計」が重要か



AIは無限に使える道具ではない

トークン/リクエスト制限が存在する



本質は「たくさん質問」ではない

「再試行を減らす設計」こそが重要



よくあるロス

出力のずれ、修正往復、品質のばらつき

解決策の3本柱

1

依頼設計

伝わる文章を設計する

2

CLI運用

高パフォーマンス運用を設計する

3

共有資産化

個人最適→チーム最適に変える

伝わる依頼文の作り方

✓ Markdown構造化テンプレート

📄 目的

📌 前提

🚫 制約

🎯 期待出力

🔄 複雑な依頼は4フェーズに分割

調査 → 設計 → 実装 → レビュー

✗ 避けるべき失敗

要件1文

詳細が不足し、期待と異なる出力に

制約なし

予期しない形式で返却される

一括依頼

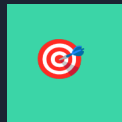
失敗時の修正コストが膨大に

GUIよりCLIを選ぶべき理由



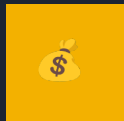
パフォーマンスが良い

高速な起動と応答



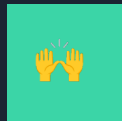
成果が良い

精度の高い出力



トークン数が少ない

コスト効率が向上



マルチタスク化できる

並列処理で生産性向上

AI共有資産の設計

共有すべき資産

- ✓ 依頼テンプレート
- ✓ 検証手順
- ✓ チェックリスト
- ✓ カスタムプロンプト

目的

- 品質の底上げ
- オンボーディング短縮



重要

セキュリティ前提の
運用ルール必須

今日から始める3ステップ

1

依頼テンプレートを1枚作る

2

複雑依頼を4フェーズに分割する

3

CLIで実行履歴を残す



効果測定指標

やり取り回数

修正往復の削減

所要時間

作業効率の向上

差し戻し件数

品質の安定化

まとめ

AI活用は「ツール選び」より「運用設計」

コスパ = 完了までの総コスト

3本柱で実践を



依頼設計



CLI運用



共有資産化

Thank you!